

海外生・帰国生受け入れ校の多くは、独自の取り組みを展開し、生徒たちの英語力は向上していると伺います。ここで、実際の取り組みをご紹介します。

また、海外で日本人学校、現地校・インターナショナルスクールに通う皆さんへのアドバイスもいただきました。

#### 参加校(50音順)

- ① 関東学院六浦中学校・高等学校
- ② 佼成学園中学校・高等学校
- ③ 国際基督教大学高等学校
- ④ 静岡聖光学院中学校・高等学校
- ⑤ 昭和女子大学附属昭和中学校
- ⑥ 白百合学園中学高等学校
- ⑦ 聖心女子学院(セカンドステージ:初等科5年~)
- ⑧ 清泉女学院中学高等学校
- ⑨ 田園調布学園中等部・高等部
- ⑩ 東京女学館中学校・高等学校
- ⑪ 文化学園大学杉並中学高等学校



## 佼成学園中学校・高等学校

<https://www.kosei.ac.jp/boys/>

2021年「グローバルコース」を新設、  
世界中からの帰国生受け入れ



#### 英語クラス形式

- 帰国生対象に「取り出し授業」「習熟度別(4段階)授業」を実施。
- ネイティブ教員による豊富な授業と資格試験対策。

グローバルコース (中学校)	シンガポールで2年間研修した教員がシラバスを構築。「取り出し授業」は週4時間をネイティブ教員が担当。実用的な英語をカバーし、外部検定対策も行う。
グローバルコース (高等学校)	IELTS推進校としてIELTS対策をシラバスに取り入れ、海外大学、総合型選抜入試にも対応。「取り出し授業」は週4時間をネイティブ教員が担当する。

#### 海外プログラム

- 多彩な海外プログラムで異文化に触れ、世界的視野をもったグローバルな人材を育成(下記はグローバルコース生必修)。

モンゴル異文化体験プログラム・マニラ平和学習プログラム・  
タイフィールド実践プログラム・ベトナム SDGs研修・  
ボストンアントレプレナーシップ研修

#### その他の取り組み

2026年度入学生よりシンガポール・マレーシアでの修学旅行を中学3年次に実施予定。

#### 2024年度合格実績(3月8日現在集計)

東京大学に1名現役合格! 国公立27名、  
早慶上理ICU 44名、GMARCH 136名



ICTツールも活用しながら、総合的な英語力を育てる。



## 国際基督教大学高等学校

<https://icu-h.ed.jp>

「帰国生であること」、  
それはかけがえのないアイデンティティ



#### 英語クラス形式

- 全ての授業は英語教授法の研究を基に、生徒の特色や能力に合わせて考えられたカリキュラム「英語で考える力」を育む教育。

英語の授業は4段階に分かれる。入学時にレベル分けテストを受け、自分に最も適したクラスで学ぶ。

1年生は週6時間、指導言語がすべて英語の「英語コミュニケーション」の授業。英語圏やインター校のような授業(シェクスピアやさまざまなジャンルの小説の原書を年に3~5冊読む)とライティングのクラス。

エッセイやリサーチペーパーの書き方を徹底的に学ぶ。その他、大学入試準備のための英文法や長文読解のクラスもあり。

3年次選択科目にはMedia StudiesやCommunication and Debate、International Perspectivesが置かれ、大学入試のための「英文法演習」や「長文読解」を選択することも可能。海外の大学に進学する生徒にはSATやTOEFLの指導もあり。



#### その他の取り組み

- 「外国語としての英語(EFL:English as a Foreign Language)」カリキュラム
  - 国内生が多く所属。
  - 3年間を通して「多読システム」に重きを置く。
  - 1500冊以上のGraded Readers(英語を母語としない人向けの「段階別」読み物)が備えられており、生徒は授業外で週に1冊というペースで読破。英語が不得意な人でも無理なく読めるように。
- 英語以外にもフランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語があり、基礎クラスは2年次と3年次に選択可能。上級クラスは帰国生向けで、高度な内容。

#### 2023年度 進学実績

- 国公立大学: 東京大学、東京工業大学、一橋大学、東北大学、名古屋大学、筑波大学、お茶の水女子大学、東京外国語大学、筑波大学、東京学芸大学、東京農工大学、新潟大学、東京医科歯科大学、浜松医科大学、国際教養大学、東京都立大学 など
- 私立大学: 国際基督教大学、早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、明治大学、立教大学、法政大学、青山学院大学、中央大学、同志社大学、聖路加国際大学、北里大学、杏林大学、日本医科大学、武蔵野美術大学、多摩美術大学、防衛医科大学校 など
- 海外大学: Yale University, College of Wooster, University of British Columbia, Brigham Young University, University of Western Australia, University College of London など



# 関東学院六浦中学校・高等学校

● <https://www.kgm.ed.jp/>

英語は「教科」ではなく「生きるための力」。  
英語学習は、自分を生かすための「コミュニケーションツール」の習得



## 英語クラス形式

- **学びの国際化を加速し  
世界で通用する「英語運用力」を養う**

Global English Teachers (GET)\*のみで行う授業、GETと日本人教員によるTT(ティーム・ティーチング)で行う授業、日本人教員のみで行う授業をバランスよく展開することで「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能を育成し、生きた英語を身につける。高い英語力を持つ生徒対象の取り出し授業も展開。

\*Global English Teachers (GET) は、アメリカ・カナダ・オーストラリア・台湾・マレーシア・スリランカなどから集まった個性豊かな外国人教師のこと。

高等学校に設置しているGLE(Global Learning through English)クラスでは、「探究力・日本語で書く力・英語力」に重点を置き、一般クラスとは異なるカリキュラムで3年間を過ごす。探究型授業では企業とのコラボレーションなど学校外とのつながりを通して、課題解決型の学びを展開。また正規のカリキュラムにGETによるIELTS対策の授業が組み込まれており、高3時にはIELTS6.0以上の獲得を目指す。(このような取り組みから全国で4校目のIELTS推進校に認定)

DDP(Dual Diploma Program)は、卒業と同時にアメリカの高校卒業資格が認定されるプログラム。通常カリキュラムとは別に、英語で行われる週6時間の学習に約2年間取り組むことで海外大学進学がより身近になり、卒業後はアメリカの19大学の学部への推薦進学が可能。

CLIL(クリル: Content and Language Integrated Learning、「内容と言語の統合型学習」と呼ばれる学習方法)を導入。内容を習得目標言語の「英語」で学びながら、同時に話題の中で使われる語彙や表現で英語を必然的に習得していく。



GETの外国人教員。



GLEの授業の様子。

## 教材

CLILでは『TIME ZONES』を使用。また、ナショナルジオグラフィック社が提供する豊富な世界のコンテンツに触れることで、世界に目を向け視野を広げていく。本校オリジナルのカリキュラムは、IB教育の経験があるGETチームが中心になって作成。



海外大学への進学実績も増加。

## 海外プログラム

- **多様な異文化体験を通して「気づきの力」を養う。**

### マッキンリーヒル語学研修:

フィリピン・ルソン島のマッキンリーヒルにある語学学校で、1日7時間のマンツーマン英語レッスン。

### カンボジア サービス・ラーニング研修:

カンボジアの小学校や中学校を訪問し、教育ボランティアを経験。歴史や文化にも触れ、幅広い学びを体験。

### アラスカ研修:

オーロラ観測をはじめ、パイプラインの見学や犬ぞり体験、そしてアラスカ大学ではオーロラ研究の第一人者の先生からレクチャーを受けます。



トバイ研修は、英語の研修とアクティビティが人気!

## その他の取り組み

- **世界中から集まる国際寮**  
本校から徒歩6分の場所にある寮は、閉寮期間がないので年間を通して在寮することができます。世界各国から集まる留学生や帰国生が数多く入寮しています。
- **校内英会話教室**  
放課後に行われる、本校外国人教員(GET)による英会話教室(有料)。外部の英会話スクールに通わず、時間を有効活用できる。教員1名に対して生徒2名、または、教員1名に対して生徒1名。各自のレベルに合わせて力をつけることが可能。

## 進学実績

※過去7年間の実績

- **海外大学:** UCSI University、オランダ国立アムステルダム大、中國文化大、中原大、国立中興大、Griffith University、The University of Melbourne、University of Oregon、フロリダ国際大、Arkansas State University、University of Manchester、King's College London、University of Hawai'i、Taylor's University など多数
- **国内大学:** 東京大、筑波大、東京医科歯科大、お茶の水女子大、東京学芸大、横浜市立大、九州大、国際基督教大、早稲田大、慶應義塾大、立教大、青山学院大、学習院大、東京女子医科大、国際医療福祉大、立命館大、関西学院大、同志社大 など多数



## 英語クラス形式

- 中学では全員が英仏2か国語を3年間学習。

### 英語を週5時間

(帰国生対象の英語クラスでは、週5時間ネイティブ教員が指導。英語圏の現地校の教育課程に準じたカリキュラムで、ハイレベルな英語力の習得を目指す)

### 仏語を週1時間



一般生英語クラスでは週5時間のうち2時間をネイティブ教員が担当。

- 英語4技能をバランスよく伸ばす学習。

中学	学習方法から学習習慣に至るまできめ細やかに指導。スピーチ、クリエイティブ・ライティングなど自己表現の機会が豊富。発音テストや即興会話などによる評価も行う。
高校	社会でも通用する英語力を見据え、多様なジャンルの教材を題材に高度な読解力・表現力の習得へ。

## 教材

- 帰国生クラスでは、「Impact ※1」と「Longman Academic Reading ※2」を使用。

※1…Cengage Learningの4技能を伸ばすテキスト  
※2…ピアソンロングマンの読む力と語彙力を伸ばすテキスト

## 国際教育プログラム

- 1 チャレンジ・イングリッシュ (中1・2希望者)
- 2 グローバル ヴィレッジ (中3全員)
- 3 ニューージーランド研修 (中3希望者)
- 4 Self-Development Program (高1・2希望者)
- 5 ディベートサークル (希望者)
- 6 日仏短期交換留学(コリブリ)プログラム (希望者) ほか

## 海外帰国生の大学進学先(2022~24年)

- 東京大学3、筑波大学1、東京農工大学1、群馬大学(医)1、東京外国語大学1、慶應義塾大学12、早稲田大学7、上智大学6、順天堂大学(医)2、北里大学(医)1 など University of Toronto、American University、Rice University、Minerva University など
- 卒業生による海外大学進学講演会も実施。



## 英語クラス形式

- 中1・2は3つのクラスで、きめ細やかな授業を展開。

ARE (Advanced Returnees' English class: 帰国生対象アドバンストクラス 英検2級程度以上)  
全英語の授業の90%程度をネイティブスピーカーの教員が担当

AE (Advanced English class: 英検3級合格者対象クラス)  
全英語の授業の10%程度をネイティブスピーカーの教員が担当

SE (Standard English class: スタンダードクラス)  
全英語の授業の10%程度をネイティブスピーカーの教員が担当

⇒ 中3からも習熟度別授業を継続。

## 清泉小学校

姉妹校の清泉小学校(鎌倉市雪ノ下)でも英語に力を入れており、6年間で600時間以上の英語の学習時間を確保。3年生から清泉インターナショナル学園との交流、5・6年生対象に海外語学研修を実施。



専任のネイティブ教員による英語の授業。

## 海外プログラム

- 英語を活用した清泉オリジナルの多彩な「国際理解・異文化体験プログラム」で帰国生と一般生がともに英語力を伸ばす。

- ① 東京都世田谷区にある姉妹校の清泉インターナショナルスクールへの「国内留学」プログラム。国際バカロレア認定校のオールイングリッシュの授業に1週間参加。 中3希望者
- ② ニューージーランド・オーストラリアへのターム留学(3ヵ月)。 中3・高1希望者
- ③ アイルランド語学研修(14日間)。最後の3日間は現地の清泉の姉妹校に通う。 中3・高1希望者
- ④ アメリカのボストンカレッジで行われる「リーダー養成プログラム」に参加。日本からは清泉女学院と栄光学園のみが参加可能(9日間)。 高1・2希望者

## その他の取り組み

- 国際模擬国連では、19年度にアブダビ、22年度からは毎年バンコクへ。24年にはベスト・ポジションペーパー賞を獲得。25年は9名が参加予定。
- 授業内で一对一でのオンライン英会話を実施(24年度は中2AE、中3~高2全員)。希望者は授業外でも受講できる。



ボストンカレッジ・リーダー養成プログラム「Ever to Excel」。



# 聖心女子学院

セカンドステージ(初等科5年~)

世界32カ国に姉妹校が広がる創立117年の伝統校。

転・編入生にも配慮した少人数の英語教育を実施

https://www.tky-sacred-heart.ed.jp/index.html



## 英語クラス形式

- 女子の成長に合わせた4・4・4制を実施し、伝える手段としての「英語力」を育成

### セカンドステージ(初等科5年~中等科2年)

- 初等科5年から入学する転編入生は、入学後2~3ヵ月は一人ひとりの学びの様子に合わせ、個別対応を行っている。2月には学年全員で英語劇の発表に取り組む。
- 初等科では海外姉妹校からの留学生との交流、オーストラリアの学校とのオンライン交流、Tokyo Global Gateway訪問などを通して、英語でのアウトプットを積極的に行える場を提供。
- 中等科1年で帰国生入試を行い、中等科1年から2学級を3つに分け習熟度別のグループで授業を実施。Progress in English 21を使用し、4技能のバランスのとれた実践的な英語力を育成。

※セカンドステージでは、初等科5年生で約24名の転編入生を迎える。その他の学年でも欠員がある場合編入生を募集。

### サードステージ(中等科3年~高等科3年)

- 高等科においては豊富な英語関連選択科目を設置。
- 模擬国連全日本大会には毎年出場し、全米大会にも数多くの生徒が選ばれている。

## 海外プログラム

- 「多様に グローバルに よりよく生き抜く」を理念にグローバルマインドを育成

世界に広がる聖心のグローバルネットワークを活かした留学や研修・体験プログラムが豊富。2024年度には13校の海外姉妹校と長期および短期交換留学を実現。

定期的に「留学報告会」や「海外大学進学報告会」を実施して、最新の海外留学情報を生徒に提供している。海外姉妹校からの留学生と交流するなど、日本にいながら英語をアウトプットする場面も多々ある。日本に留学する生徒をホームステイで受け入れ、異文化を学ぶ機会を得ることもできる。

## 卒業生の進路

大学の先にある自己実現のためだけでなく、他者のために生きる姿を、学びの目標に据えています。さまざまな観点から、幅広い知識を深化させていくことを目指しています。高等科卒業後は医療系、理系、文系、海外へと幅広く羽ばたいています。

指定校推薦枠  
約50校

### 【2023年度進学実績(89名中)】

東京大学(理一)1名、弘前大学(医)1名、神戸大学(工)1名、順天堂大学(医)1名、東京医科大学(医)1名、慶應義塾大学11名、上智大学15名、早稲田大学6名 など  
医・歯・薬 計8名、理工・看護ほか9名、芸術5名、海外大学1名、聖心女子大学22名 など



約2割の生徒が海外在住経験者です。



# 文化学園大学杉並中学・高等学校

https://bunsugi.jp

「ダブルディプロマ(DD)コース」で日本とカナダ二つの卒業資格を取得



## 英語クラス形式

- 英語上級者は中学1年から理数科目7時間を含めた週17時間の英語クラス「DD7」に所属。高校でのダブルディプロマコースへの接続を強化。

中学	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入学時から自身の英語力に合わせて、「DD7」「Advanced7」「Starter7」の3種類の英語クラスを展開。「DD7」「Advanced7」はカナダBC州の教員が主導。</li> <li>● 「Starter7」の生徒も希望と審査を経て2年次から「DDPrep8」に所属し、カナダ教員主導の授業へ。</li> <li>● 2025年度中学入学生は英検準1級10名、2級30名、準2級12名。英語上級者も多数在籍。</li> </ul>
高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ダブルディプロマコースでは卒業時に日本とカナダの2つの高校卒業資格が取得可能。英語圏の卒業資格を利用し、一部の国内大学では帰国生枠・海外生枠で受験が可能。</li> <li>● 2つの文化の異なるカリキュラムを学ぶことで複眼的な思考力を養うことが可能。</li> </ul>

## 進学実績

カナダ・アメリカ・イギリス・アイルランド・オーストラリア・ニュージーランドの大学がすぐそこに。また、国際学部などを中心とした日本の難関大学へも進学できます。

### 【海外大学】DD7期生43名中、海外大学へ41名合格

カナダ ……プリティッシュ・コロンビア大学 4名、トロント大学 3名、サイモン・フレーザー大学 5名、マギル大学 1名、ウォーター・ルー大学 1名  
 イギリス ……マンチェスター大学 1名、エディンバラ大学 1名  
 オーストラリア ……メルボルン大学 1名、モナッシュ大学 1名  
 アメリカ ……カンザス大学 1名  
 中国 ……復旦大学 1名 など

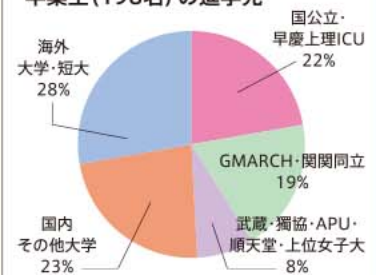


入学の段階では将来、国内大学や海外大学を決めることが難しい中、DDコースでは2つのカリキュラムを学ぶことで進路選択もフレキシブルに対応可能。日本のカリキュラムは2年次から文系理系にも分かれます。

### 文杉の英語教育3つのポイント

- 1 自分の英語力に合わせた英語授業を展開
- 2 突き抜ける英語力!!
- 3 ダブルディプロマコースの取り組み

### ダブルディプロマ(DD)コース卒業生(198名)の進学先





## 静岡聖光学院中学校・高等学校

http://www.s-seiko.ed.jp/

ICTを駆使したグローバルリーダー育成型の英語教育  
海外大学進学に特化したプログラムを提供



### 英語クラス形式

- ネイティブ講師による「取り出し授業」と「習熟度(3段階)授業」を週に6コマ実施。

グローバルリーダー育成に尽力しているため、取り出し授業では全て英語によるコミュニケーション・アプローチを採用。ICTを駆使したプロジェクト型の授業、ネイティブ講師による丁寧なライティング指導、そして英検や各種資格対策を実施。



各地域からの生徒を歓迎する「寮」完備。常駐の塾講師(スクールTomas)と寮の教員が英語や不得意科目もサポート。

- 世界各国の海外大学に進学できる「A Levelプログラム」。
- 高水準の海外教育を提供する「IGCSE」も受講可能。

海外大学への進学サポートとして、ケンブリッジ大学国際教育機構(CAIE)の認定A Level(高校1年~)とIGCSE(中学2年~)をオンラインで専門講師が指導。

学内では、A Levelを取得している外国人講師がサポート。

### 海外プログラムなど

多くの海外校と交流があり、短期・長期の留学制度も整えています。

本校主催で7カ国の参加校を迎えた国際サミットの経験も。



## 昭和女子大学附属昭和中学校

https://jhs.swu.ac.jp/

学内に米国ペンシルベニア州立テンブル大学を併設、  
一層グローバルな環境へ



### 英語クラス形式

- 本科コース、グローバル留学コースともに少人数の取り出し授業を実施。

#### グローバル留学コース:

高校で全員が10ヵ月カナダ留学へ。帰国後は補習授業を実施⇒次学年への円滑な進級をサポート。



隣接するブリティッシュスクールとの交流などで、英語学習のモチベーションを高める。

- 高大連携プログラム

テンブル大学と昭和女子大学のダブルディグリーが可能となり、両大学との高大連携プログラムも充実。



同一敷地内にあるテンブル大学とは、交流プログラムも充実。

### 海外プログラム

- 学内でのインターナショナルスクールや海外研修施設を活用。

① 中高部に隣接するブリティッシュスクールとは、両校の高校生がお互いの校舎で授業を受ける「ショート・エクステンジ」など、交流プログラムが充実。

② 米国の「昭和ボストン」研修でグローバルな視点の育成へ(12日間)。

全員対象



## 田園調布学園中等部・高等部

https://www.chofu.ed.jp



新たに海外大学進学を後押しする制度が始動、  
高みを目指す英語教育



### 英語クラス形式

- FLT(Foreign Language Teacher)による取り出し授業。

中等部	英検2級程度の生徒対象。中1(週6時間)、中2(週5時間)、中3(週3時間)。
高等部	英検準1級以上の生徒対象。高1・2(週4時間)。

- 取り出し授業以外は中1~高2、20名程度の少人数制(文法の授業を除く)。

### 教材など

中等部の取り出し授業では、主に海外の教科書・小説を使用し、ディスカッションやディベートを通じてクリティカルシンキングの力を育成している。中等部ではコンピューターのプログラミング言語も英語で学ぶ。



取り出し授業では、英検準1級・1級取得や模擬国連への参加、海外大学進学を視野に入れて学ぶ。

### 海外大学の進学実績・推薦制度など

- 「海外大学進学協定校推薦入試制度(UPAS)」の加盟校として、校内基準を満たした生徒が海外大学へ進学できる制度が2019年度より開始。TOEFLなどの英語試験と高校の成績で英国・米国・オーストラリア・カナダの大学に出願することが可能(大学によっては返済不要の奨学金を受けることも可能)。
- 高等部の取り出し授業ではIELTS対策を行い、海外大学進学や留学も視野に入れた授業を展開。



## 東京女学館中学校・高等学校

https://tjk.jp/mh/

21年の実績を誇る「国際学級」で  
豊かな教養を備えた「真の国際人」に



### 英語クラス形式

- 帰国生と一般生が共に学ぶ多文化コミュニティ

1学年1クラス。中1・2はネイティブ教員と日本人教員の二人担任制。



ネイティブ教員の指導で実践的な英語力を高める。

- 習熟度別授業

海外現地校に近いLanguage Artsの授業を少人数グループ(習熟度別分割)で実施。高3までにTOEFL iBT80以上の取得が目標。1年留学を含む豊富な海外交流プログラム。

### Language Arts 授業例

中3	英語劇『ロミオ&ジュリエット』。クラス全体で協力し劇を制作。
高2	校内模擬国連。世界の問題について調べ英語で議論。

### 2026年度からの変更点

- 国際学級を1学年1クラスから2クラスに拡充。
- ケンブリッジ国際認定校に申請中。
- 大学進学は国内・海外、文系・理系の両方に対応。
- 帰国生入試を2回実施。「英語・算数」での受験は、英語の試験を英語資格による得点換算のみに変更(「国語・算数」での受験も可)。編入制度あり。